



SANUMA

VOL46

週報

佐沼ロータリークラブ



ロータリーの未来は
あなたの手に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009-2010年度 国際ロータリーのテーマ

例会場 サンシャインプラザ21 ☎22-8988
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 サンシャインプラザ21 ☎22-8988

(2009~2010年度)

会長 二階堂 學
幹事 菅 原文之
会報 氏 家 良 典 秀 義 弥
小 竹 秀 敏 富士原 裕 子

第2245回例会 2010. 3. 4 No.30

本日の出席率

- ・本日の出席率 65.3%
- ・前回確定出席率 69.38%

ニコニコボックス

- ・二階堂學会長 環境保全委員会のフォーラムにご期待致します。
- ・高田次雄会員 本日は、誕生祝ありがとうございます。自分の歳65歳まで覚えておりましたが、その後忘れ去りました。本日のフォーラム、勉強させてもらいます。
- ・太田陽平会員 次男が11歳になりました。
- ・菅野幸一郎会員 環境保全委員会の山田直志委員長のフォーラムに期待します。いよいよ来週13日(土)にIM開催がせまってきました。皆様のご参加お待ちしております。
- ・山田直志会員 今日のフォーラム、宜しくお願いします。
- ・鈴木彦太会員 山田直志環境保全委員長さん、ご活躍、ナイススピーチをご期待を申し上げます。
- ・飯塚仁哉会員 真面目で洞察力の深い山田直志会員の、中味の濃いフォーラム、期待してまっせ。
- ・佐藤幸一会員 環境保全委員会フォーラム、山田直志委員長の日頃のご活躍に敬意を表します。フォーラムに期待いたします。
- ・富士原裕子会員 もう3月ですね。ひな祭りも忘れる人になりました。早くこいこい暖かい日という心境です。今日バースデーの会員の皆様、おめでとうございます。フォーラム期待します。
- ・菅原文之幹事以下、山田直志委員長の環境保全委員会フォーラムに期待して。
布施孝之会員 村上武彦会員 佐々木崇会員

千葉吉男会員 氏家良典会員 伊藤俊郎会員
阿部賢悟会員 遠藤光則会員 三浦孝次郎会員
猪股育夫会員 佐々木源悦会員 熊谷敏明会員
小泉洋会員 高橋利光会員 二階堂敏雄会員
武川毅会員 只野佳旦会員

以上、ありがとうございます。

会長要件 二階堂學会長

3月になって、春らしき陽気になったのかなと多少なりとも感じるのですが、こういう時期に風邪などひきやすいといったことがありますので、風邪をひかないように十分気を付けていただきたいと思います。

バンクーバーの冬季オリンピックでは、銀メダル3個、銅メダル2個という結果でした。17日間、参加選手の活躍が報道されました。浅田真央の「うれしさ半分、悔しさ半分。次のソチ五輪に向けて頑張りたい。」という言葉、こんな思いを感じた冬季五輪ではなかったのではなからうかと。そして、青少年に夢を与えるもの、あこがれを大切にしたいものということでは、良いオリンピックであったと思います。

チリ地震津波、昭和35年には三陸沿岸に3mもの高い津波が押し寄せ、志津川では死者41人も経験があり、今回は34万人に避難の指示、勧告が出されました。しかし、その6%の2万人余しか避難しなかったという課題も出てきました。予測ほど高い津波ではなかったと言っても、カキ、ホタテ、ワカメの養殖棚が大きな被害を受けた様子でした。

本日は、環境保全委員会のフォーラムです。山田直志委員長の担当で、オオムラサキの蝶が集まるというエノキの苗木植樹について話があると思いますが、この事業に関しましては、過日、登米市より感謝状をいただいております。フォーラム期待します。

幹事報告 菅原文之幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より、次年度地区委員の委嘱状が届いています。
- ・西郷典安直前ガバナーより、2008-2009年度GSE報告書が届いています。
- ・先週に引き続き、地区大会、IMへの出欠表を回しますので、ご記入下さい。
- ・例会終了後、IMに関する会議及び理事会を開催します。関係者の方、よろしくお願いします。

各委員会報告

- ・IMに関する件 (菅野幸一郎ガバナー補佐)
来週の土曜日にIM開催を致します。5分区分全体の出席者数は、現在90数名で予定通りの参加人数です。資料の方も集まり印刷の段階に入っています。
集合時間：実行委員 11時45分
一般会員 12時30分(各自昼食をすませて来て下さい。)
- ・国際奉仕委員会 (千葉吉男委員長)
モントリオール世界大会の参加を3月3日で締め切りました。6名の会員より申し込みがありました。

誕生祝 (3月に誕生日を迎えられる会員)

高田次雄会員 伊藤俊郎会員 二階堂敏雄会員
及川昭宏会員

◎感謝状授与 (米山記念奨学会より)

伊藤俊郎会員へ 米山功労者 (第1回)

◎委嘱状授与

- 八谷郁夫会員へ
- ・ロータリー財団委員会副委員長
- ・ポリオプラス委員会委員長
- ・姉妹地区(D3640)親善委員会委員長

フォーラム

・環境保全委員会 (山田直志委員長)

本日のフォーラムは、IMで「各クラブより自慢の事業発表」ですることになりました「長沼・伊豆沼縄文の森再生プロジェクト」として提出しました文章を過去を振り返りながら読みあげる形で、皆様にご紹介を申し上げて、忌憚のないご意見などをいただければと思っております。

第一回「長沼・伊豆沼縄文の森再生プロジェクト」は、地区補助金プロジェクト事業として、平成20年9月21日(日)午前8時30分、当時の伊藤俊郎会長の指揮の下、市内長沼フートピア公園「オランダ風車前」に集合しスタートしました。

当日は、小雨模様ながら大勢のご参加をいただきました。総勢で77名でした。350本もの苗木を植えるのは大作業でした。午前中に終える予定でしたが、午後1時近くに終了しました。エノキ350本は、長沼と伊豆沼の湖畔に植樹するということでしたが、市有地、県有地、そして、面積が限られているということが今回わかりました。縄文の森をつくるには、少し狭い様な範囲かと思いましたが、密植していくということは決して悪いことではないということだったので、そういった形で植えさせていただきました。

エノキは、準絶滅危惧種に指定されている国蝶オオムラサキの幼虫の餌となる広葉樹でございます。「蝶の舞う緑豊かな古里を造ろう！」ということで決定された「樹種」です。私共、子どもの頃エノミデッポウというのを作って遊びましたが、あのエノミをつける木がエノキですが、近頃はこの辺ではあまり見られなくなってしまい、それと共にオオムラサキも見られなくなったという状況があるので、それを復元したいということで、この事業に取り組んでいる訳でございます。

この活動については、コペンハーゲンの国際大会「市民の広場」で地区を代表する事業の一つとして「ポスター掲示」され好評を博しました。又、西郷年度の「社会奉仕部門ガバナー賞」を受賞致しました。それと共に、2009-2010年度「ガバナー月信2」にも写真入りで掲載され、更には、地元紙や河北新報にも紹介されましたので、広報活動としても十分寄与出来たものと自負しているところです。

第2回は、平成21年10月25日(日)二階堂學會長の下、前年のエノキに隣接させる形でコナラ40本、クヌギ40本合計80本を植樹しました。この二種類の樹液は、オオムラサキ成虫の餌となるからです。



3月に誕生日を迎えられる会員



伊藤俊郎会員に感謝状(米山功労者)



八谷郁夫会員に地区委員の委嘱状